

# 第38回 連盟評議員会開催さる

## 連盟事業会計決算を承認

平成十五年六月七日(土)午後四時より県歯会館六階「ハモニーホール」に於て、標記の会が開催され、平成十四年度広島県歯科医師連盟等各事業会計収支決算の議案が可決承認された。

氏名点呼の結果、評議員四十九名中四十二名の出席を得て評議員会は成立、谷本副会長の開会の辞で始められた。推薦により議長に森本克廣氏(広島)、副議長に高橋康友氏(福山)が決まり、会議宣言の後、議事録署名者に川原正照(広島)、横山和範(福山)の両氏を指名した。

次に、本山会長より「本日は、週末の午後で御多用の中、ご出席賜り厚くお礼申しあげます。四月施行された統一地方選挙にあつては、後程の報告事項で詳細に報告があるのかと思いますが、県議・市長・市議二十九名を推薦し、一名のみ涙を飲む結果となりましたが、本連盟としては、一応の成果を得、先生方のご支援ご協力のお蔭であると感謝いたしております。

本年度から、支部活動費として連盟会費の10%相当額を各支部に交付し、郡市会活動と連盟支部活動の峻別を図りつつ、活発な連盟活動を行っていただきたいと思っております。本連盟は、



挨拶する本山会長

なんとと言っても連盟員の安定した医院経営を死守することを基本理念として、今後より一層活発な事業展開を図って参りたいと存じますので暖かいご理解と力強いご支援をお願いしたい。

その他、山積した諸問題についてお話ししたいことはいくつかがございますが、後程の中央情勢報告のところでご報告させていただきます。本日は、四月の役員改選後、初の

評議員会であり、平成十四年度の各収支決算をご承認いただくことを主眼として開催しております。何卒慎重審議の上適切なご承認を賜りますよう、よろしくお願ひ申しあげます」と挨拶があった。

続いて報告事項に入り山科理事長より

(1) 会務報告  
があり、本山会長より

(2) 中央情勢報告  
があった。

この中で、「連盟退会訴訟について、大津で係争中の件を除いて、峻別を明確にすれば和解の方向で行くのではないかと聞いている。また、第十八回臨時評議員会では顧問、相談役、参与の委嘱、次期参議院議員選挙等について協議があったが、特に次期参議院比例代表選挙に単一候補者を擁立するため、候補者を公募するということが決まり、そのため候補者選考委員会を設置し、早急に対応するということが決まった」と報告があった。

さらに山科理事長より

(3) 統一地方選挙結果並びに会長専決事項報告  
があった。

その後、議事事項に入り

### 平成14年度 広島県歯科医師連盟会計決算書 (平成15年3月31日現在)

【収入の部】		予 算 額		収 入 済 額		予 算 と の 差		摘 要
科 目	款 項							
1. 会 費		26,800,000	26,244,000	△ 556,000				年額20,000円
	1. 会 費	26,800,000	26,244,000	△ 556,000				
2. 寄 付 金		9,198,000	9,079,000	△ 119,000				地方政治活動費
	1. 寄 付 金	9,198,000	9,079,000	△ 119,000				
3. 雑 収 入		6,000	826	△ 5,174				預金利息他
	1. 雑 収 入	6,000	826	△ 5,174				
4. 繰 越 金		7,000,000	6,450,988	△ 549,012				平成13年度決算剰余金
	1. 繰 越 金	7,000,000	6,450,988	△ 549,012				
収 入 合 計		43,004,000	41,774,814	△ 1,229,186				

  

【支出の部】		予 算 額		支 出 済 額		予 算 と の 差		摘 要
科 目	款 項							
1. 経常経費		11,030,000	9,956,217	1,073,783				
	1. 人 件 費	8,060,000	7,117,581	942,419				職員2名分給与・福利厚生費
	2. 光熱水費	60,000	60,000	0				平成14年度負担金
	3. 備品消費費	50,000	50,000	0				平成14年度負担金
	4. 事務所費	2,860,000	2,728,636	131,364				各事業会計経費負担金 電話料・搬込手数料他
2. 積立金		3,710,000	3,710,000	0				
	1. 役員退任 慰労積立金	3,710,000	3,710,000	0				平成14年度積立金
3. 政治活動費		23,200,000	21,260,135	1,939,865				
	1. 組織活動費	14,500,000	14,486,220	13,780				会議費・組織対策費・交際費他
	2. 選挙関係費	1,000,000	857,318	142,682				参議院選挙関係費他
	3. 寄 付 金	4,000,000	2,400,000	1,600,000				陣中見舞
	4. 調査研究費	200,000	126,000	74,000				資料購読料
	5. 機関紙誌の 発行事業費	3,500,000	3,390,597	109,403				連盟ニュース発行費及び送料他
4. 予 備 費		5,064,000	0	5,064,000				
	1. 予 備 費	5,064,000	0	5,064,000				
支 出 合 計		43,004,000	34,926,352	8,077,648				

(△印は減額を示す)

(上記支出科目中、款内各項目間の流用はこれを妨げない。)

五月十五日(木)午後五時より広島全日空ホテル三階「万葉の間」に於て標記理事会が開催された。谷本副会長の開会の辞で始まり、本山会長より「新執行部になって初めての理事会に多数ご出席いただき有難うございます。日歯連盟の事業計画ですが十四項目に亘って提示されており、主なことに關しては診療報酬の適正化対策についてですが、これは本年度の診療報酬の改正があり、その準備に取り掛かっております。医療制度の問題ですが、制度がどのように変わっていくのかという事に対して勉強するということですが、それから我々に関係ある

理事会風景

ます。これに対しては断固反対しております。医療経営の税制改革ですがこれは特措法のことです。四〇%以上の方々が行使されておりますのでこれもなくなつたら大変ですから断固反対しております。次期参議院比例代表候補者につきましては、五月三十日に開催される日歯連盟評議員会等において決めていく方向です。これを受けましてどなたを推すかを先生方のご意見を聞きながら前へ進めて行くつもりです。訴訟問題の早期解決ですが、現在訴訟問題につきましては、鹿児島訴訟、京都訴訟につきましてはは和解成立しております。

す。福岡訴訟、大津訴訟、宮崎訴訟の三つの訴訟を抱えています。五月二十七日に福岡訴訟があり、そのときいろいろなことが決まるのではないかと報告です」と挨拶があった。続いて本山会長を座長に選出し、本山会長と山科理事長より次のような報告があった。

(1) 一般会務報告  
(2) 中央情勢報告  
(3) 統一地方選挙結果並びに会長専決事項報告  
(4) その他

と続いて、協議事項に入り次の協議を行った。

(1) 平成十四年度事業会計収支決算について  
(2) 第三十八回評議員会の取り運びについて  
(3) その他

以上可決承認された。最後に小松副会長の閉会の辞で終了した。

平成十五年  
7月1日  
第113号

発行所  
広島県歯科医師連盟  
広島市中区宝町5-30  
TEL (082) 241-8020  
編集兼発行人 斉藤春三

だいにすれば永久歯、  
だいにしないと永休止  
KEEP 20 TEETH TILL YOUR 80

8020運動  
80歳で20本の自分の歯を保ちましょう

次期参院選に候補者を擁立 第88回臨時評議員会開催す

去る五月三十日(金) 午後一時より、日本歯科医師会館一階「大会議室」において、標記会議が開催された。

大森一昌副会長の開会の辞の後、仮議長に白尾国興氏が選出され、議事録署名人に、小澤琢彌、高木幹正両氏が指名された。

会進行上、先ず始めに議事の第一号議案、議長及び副議長の選出が審



挨拶する白田日歯連盟会長

- 四、挨拶
五、役員紹介
六、国会報告
七、前評議員会議長・副議長、前役員への感謝状贈呈
八、報告
九、議事
第一号議案 議長副議長の選出
第二号議案 顧問の委嘱
第三号議案 日本歯科医師会公職選挙候補者推薦規則の一部改正
十、協賛
(1) 次期参議院議員選挙について
(2) 時局対策について
(3) その他
十一、閉会の辞

議事事項については、すべて原案通り可決承認された。また協賛事項として、次期参議院議員選挙について活発なる意見交換がなされた後、新潟県の新井議員より動議が提出され、この協賛については議案として採択されることとなり、歯科界の現況を踏まえ、来年の参議院選挙を行うこと及び参議院議員候補者選考委員会を立ち上げる事が決定した。

連盟公告

Table with dates and events: 3月8日 連盟理事会、第三十七回連盟評議員会; 3月26日 第八十七回日歯連盟評議員会; 3月31日 連盟ニュース一〇一〇号発行; 4月4日 広島県・広島市議会議員選挙告示; 4月6日 林 正夫個人講演会; 4月9日 日歯連盟監事打合せ; 4月13日 広島県・広島市議会議員選挙投票日; 4月20日 各市長・市議会議員選挙告示; 4月22日 町村長・町議会議員選挙告示; 4月25日 日歯連盟理事会; 4月27日 各市長・市議会議員選挙投票日; 5月1日 櫻井 充参議院議員時局講演会; 5月6日 連盟ニュース一〇二〇号発行; 5月14日 日歯連盟常任理事会・理事会合同会議; 5月15日 連盟監査、連盟理事会; 5月26日 宮沢洋一君を励ます会; 5月30日 日歯連盟常任理事会・理事会合同会議、第八十八回日歯連盟臨時評議員会

連盟支部だより

広島市支部

櫻井 充参議院議員との意見交換

日時 五月一日(木) 午後七時三十分
場所 県歯会館六階
「ハーモニーホール」

標記の会が「歯科医療が日本を変える」という主題のもとに広島県歯科医師連盟広島市支部の主催で開催された。

中本雅志広島市支部幹事長の司会によって開始され、小松昭紀支部長の挨拶、川原正昭幹事の演者紹介に続いて櫻井充参議院議員が登壇した。

櫻井 充氏は東京医科大学歯学部卒業の内科医で、「病んだ日本を治療したい」との思いから九十八年の参議院議員選挙(宮城県、民主党)に立候補し、トップ当選。

以来様々な政策提言を行っており、特に歯科医療政策に関する活躍ぶりは目を見張るものがある。櫻井氏はまずわが国の債務残高、公債発行額の推移を説明した後、国民医療費、歯科医療費の推移、医科と歯科の収支差額の伸び率について言及した。

続いて義歯スコア不良群と良好群における痴呆・非痴呆の割合のデータや、8020により削減される医療費が推定で一・一兆円にのぼることを示し、「ポケる



櫻井 充 参議院議員

平成15年5月1日

櫻井 充様

広島県歯科医師連盟広島市支部長 小松 昭紀
広島県歯科医師連盟安佐支部長 戸田 康次郎
広島県歯科医師連盟佐伯支部長 大野 原省三
広島県歯科医師連盟安芸支部長 野間

要 望 書

現在、地域(地方自治体)における歯科保健事業を推進するうえでの最大の課題は、根拠となる法律がないこととあります。歯科保健法(仮称)の設立にむけ努力いただきますことを切に要望いたします。

理由

- ① 結核、感染症、精神保健などは、それぞれ根拠となる法律に基づいて実施されており、自治体の役割や責務についても明確である。
② 歯科保健は、ライフステージ毎に母子保健法、学校保健法、労働安全衛生法、老人保健法の中に規定があるが、「生涯を通じた歯の健康づくり」を体系的に推進するためには、これらを包括的に「くし刺し」にする基本法の制定が必要である。
③ 地域保健法及び健康増進法は、健康づくりの基本法であり、歯科保健もこれに含まれているという解釈であるが、「歯科」は「鯨の腹の中のいわし」の状態であり、小さいながら頭を出しておかないと消えてしまう。また、歯科疾患や歯科保健医療供給体制の特徴は医科とは異なる(鯨といわしは違う)ものであり、画一的には考えられない。
④ また、医師、保健師、栄養士については、自治体に配置する法的あるいは財政的根拠があるが、歯科医師、歯科衛生士にはない。

「歯科保健法(仮称)」のイメージ

- ⑤ 「健康増進法」のように、歯の健康づくりを推進するうえで国民、国、地方自治体、学校その他の事業者の役割を明確化。
⑥ 自治体に歯科医師及び歯科衛生士を配置することの位置づけを規定。
⑦ 「歯科疾患実態調査」を明文化。

「歯科保健法(仮称)」があれば

- ⑧ 自治体における歯科保健事業予算の根拠となる。
⑨ 自治体に歯科医師、歯科衛生士を配置する根拠となる。
⑩ 現在の労働安全衛生法の中では歯科保健の位置づけが極めて低いが、職域と地域保健の連携により、成人歯科保健事業の推進が容易となる。

広島県歯科医師連盟評議員・予備評議員名簿

Table listing members and candidates: 支部 尾三 道原 安 佐 評議員 古川 龍一 平野 泰一 市川 敬一 米谷 明一 佐藤 享一 香川 和彦 竹下 昌彦 田辺 直樹 横引 裕之 福引 隆久 小島 恒久 竹口 健治 小笠原 治子 岡村 進明 坂井 奈子 森野 明宏 仁野 弘正 大出 正太 小川 久保 原 利通 川本 雄正 後藤 眞也 藤末 則也 島末 健一 土江 克廣 森本 廣秀 支部 庄原 三郎 高田 双三 高田 比婆 調 巖 府 中 竹原 豊田 賀茂 東広島 安 芸 山 県 佐 伯 大 島 因 竹 大 福 山 評議員 横山 敬一 瀬山 敬一 山本 敬一 野山 敬一 山西 敬一 川野 敬一 藤原 敬一 宮本 敬一 長坂 敬一 岡田 敬一 沢村 敬一 井保 敬一 野島 敬一 久藤 敬一 甲斐 敬一 江崎 敬一 斎藤 敬一 神尾 敬一 横山 敬一 藤本 敬一 津本 敬一 鳥居 敬一 徳久 敬一 高橋 敬一 橋本 敬一 郷之助 友和 神田 敬一 門高 敬一 高松 敬一 吉原 敬一 猪俣 敬一 伊原 敬一 藤田 敬一 光松 敬一 井原 敬一 原田 敬一 和田 敬一 神田 敬一 和野 敬一 志也 敬一 夫暢 敬一